

# 日本物理教育学会 ニューズレター

## 日本物理教育学会 第29回物理教育研究大会

### 直前のご案内

8月11, 12日に開催の日本物理教育学会研究大会（於：札幌）では、60周年記念講演（挨拶+講演2件）と全体討論（話題提供4件）に加え、32件の原著講演と8件のポスター発表が予定されています。日程やプログラム等は大会ウェブサイトに掲載してありますのでご覧ください。参加は当日も受け付けますが、参加を希望される方はなるべく事前にお申し出ください。

#### 大会日程

<http://b.high.hokudai.ac.jp/pesj2012/>

#### プログラム

<http://b.high.hokudai.ac.jp/pesj2012/program.html>

連絡用アドレス（@は@に直してください）

[pesj2012@edu.hokudai.ac.jp](mailto:pesj2012@edu.hokudai.ac.jp)

## 日本物理学会2012年秋季大会 のご案内

日本物理学会2012年秋季大会が9月18日(火)～21日(金)に横浜国立大学常盤台キャンパスで開催されます。物理教育関連の発表は領域13にて行われます。その他物理教育関連のインフォーマルミーティングも19日・20日に何件か行われる予定です。

詳細は、日本物理学会のページをご覧ください。

<http://www.jps.or.jp/activities/meetings/index.html>

学会が主催・後援  
・協賛する8月のイベントカレンダー

8月2日－4日  
平成24年度全国理科教育大会・北海道（後援）

8月3日－5日  
科学教育研究協議会 第59回全国研究大会鳥取大会（後援）

8月9日－10日  
日本物理学会科学セミナー（協賛）

8月9日  
明治大学理工学部夏休み科学教室（協賛）

8月10日  
評議員会（北海道大学百年記念会館）

8月11日－12日  
研究大会（北海道大学理学部）

## WCPE (The World Conference on Physics Education) の報告

小川慎二郎



会場となったBahcesehir大学

7月1日～6日の日程でWCPE (The World Conference on Physics Education) がトルコのイスタンブールで行われました。5つの基調講演と1つのシンポジウム、2つのワークグループ、26のワークショップ、110のポスター発表、251の口頭発表があり（プログラムより）、日本からも20名弱の教員や研究者が参加しました。

今回のWCPEの機会に、2011年と2012年のICPEメダルの授与式がありました。



メダルを授与され記念写真を撮る Lady Catsのメンバー

2011年のメダルは、簡単で有効な物理教材の開発普及を目指す、女性教員を中心に結成された日本のグループ”Lady Cats”の「ハン

ズーオン活動の推進」に対して、また、2012年のメダルは、E.F.Redish教授の「物理教育への国境を越える傑出した貢献」に対して、授与されました。

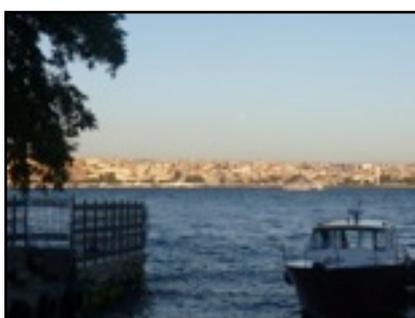


Redish氏にICPEメダルを授与する ICPEの新田氏

会場となったBahcesehir 大学は新市街の港のすぐそばにあり、観光地や繁華街に近く、とても賑やかなエリアでした。



ランチタイムは屋上のバルコニーで



大学近くの港からボスポラス海峡のアジア側対岸を見る

## PHYSICS EDUCATION NETWORKS MEETING

通常のセッションと並行して行なわれたPhysics Education Networks Meetingでは、各国や各地域で行なわれている実験や授業法のワークショップについての情報交換が行なわれました。



各国の取り組みを紹介するポスター

このような情報交換を日頃から行なうためのサイトを、英国のIoP (Institute of Physics) が中心となって構築することになりました。



話し合いをする各国参加者

## SPECIAL PROGRAM FOR HIGH SCHOOL TEACHERS

高校教員のためのセッションでは13カ国20人の教員が情報交換し、物理オリンピックコースのある私立高校を見学しました。

この学校では授業が英語で行なわれているのですが、物理オリ

ピックコースの授業は英語ではなくトルコ語で行なっているとのことでした。物理オリンピックコースを担当しているロシア人の物理教師は「物理は母国語でないと理解が難しいから」と説明していました。



**物理オリンピックコースを担当しているロシア人物理教師**

この高校には校内に科学ミュージアムがありました。展示室に並んでいるハンズオンの実験装置は、生徒の設計に基づいて業者に作らせているのだそうです。



**生徒が設計した展示**

小中学生が見学を訪れた際には高校生に展示の説明をさせているとのことでした。



**物理教師の団体を相手に高校生が解説をしてくれました**

レゴを用いたプロジェクトにも力を入れており、専用の実習ルームがありました。



**レゴの実習ルーム**

WCPEのプログラム等につきまして、詳細は以下の公式サイトをご覧ください。

<http://www.wcpe2012.org>

## 編集後記

今月号からニューズレター担当になりました。今後の活動のお知らせや終了した活動の報告を、会員の皆様に分かりやすくお伝えできるようにしていきたいと思います。まずは毎月末の定期発行の継続を目指します（小川慎二郎）。

発行：日本物理教育学会会長 高橋憲明  
編集：日本物理教育学会ニューズレター編集委員会  
発行日：2012年7月31日